

進路だより 第2号



令和5年(2023年)
5月29日発行
球磨支援学校進路指導部

高等部2・3年生 現場実習を実施します

6月5日(月)から6月16日(金)まで、高等部2・3年生は現場実習を実施します。現場実習は、一般事業所や就労継続支援A・B型事業所等の福祉事業所など、学校以外の場所に行き、一人で働いたり活動したりする生活を経験する実習です。このような現場での労働を体験にすることにより、「働く生活」や「社会生活」について学び、卒業後の生活への適応性を高めることを目指しています。また、生徒にとっては、現在の自分の力を知り、自分の強みやこれから努力すること、卒業後の進路先などを考えていく大切な機会となります。

企業が求める力(人材像)

- ・仕事の仲間と仲良くできる(きまりを守ること)
- ・あいさつや返事(素直な心)
- ・積極性、意欲(報告・連絡・相談)
- ・向上心(学ぶ意欲)
- ・自分で考える力
- ・仕事への興味関心(責任感)
- ・感謝の気持ち、思いやり
- ・体力(心と体の健康管理)

また、現場実習を実施するにあたって、実習前には、事前挨拶を行います。本人、保護者、担任、実習先の担当者で事前に打ち合わせをします。実習中には、生徒と事業所の方が毎日、実習日誌にその日の実習内容や反省を書きますので、保護者の方は必ず目を通していただき、保護者記入欄に健康状態や帰宅後の様子などの記入をお願いします。さらに、実習中は給食がないため、昼食のご準備をお願いします。実習の終盤には、評価会を設け、本人、保護者、担任、実習先の担当者で実習の振り返りを行います。これらを通して、事業所の方は保護者の協力があるかをみておられます。

お子さまの進路実現のためには保護者の方のご協力が必要不可欠となります。お忙しい中ですが、ご協力よろしくをお願いします。

